

セラブリッド マグボトル

MB-06S

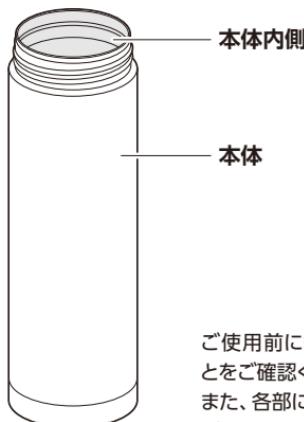
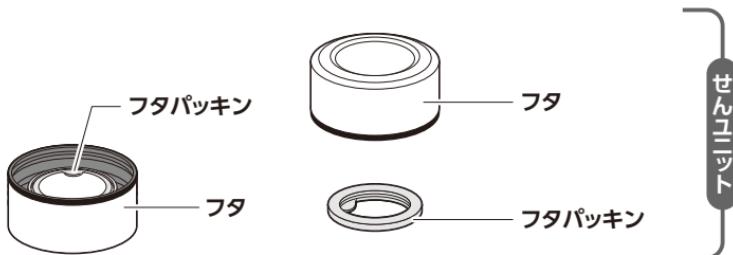
家庭用

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



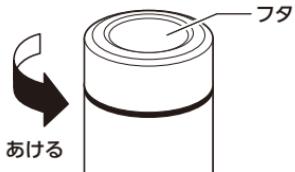
ご使用前に各部に異常がないことをご確認ください。
また、各部に亀裂、破損、凹み、曲がり、緩みなどの異常が生じた場合は、使用しないでください。

ご使用方法

はじめてご使用になるときは、中性洗剤を用いて洗浄してください。

1 フタをはずす

フタを矢印の方向に回し、
本体からフタをはずします。



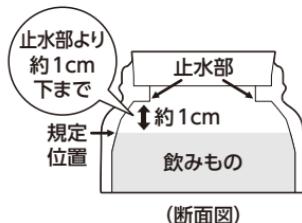
2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

入れすぎると、フタを閉めたときに

飲み物があふれ出る原因になります。

- Point** 保温(保冷)効果を高めたいときは、
少量の熱湯(冷水)を入れ、1~2分
予熱(予冷)すると効果的です。
●予熱(予冷)後は、お湯(水)を捨てて
ください。



3 フタを閉める

フタを矢印の方向に回して確実に閉めます。

※フタパッキンが確実に取り付けられていることを
確認してください。



フタを閉めるときは、
本体を傾けたり、揺らしたり
しないでください。

※飲み物があふれ出たり、
漏れたりして、やけどや
ものを汚す原因になります。



ご使用方法

4 飲みものを飲む

- ①本体を立てた状態で、フタを矢印の方向に回し、本体からフタを外します。

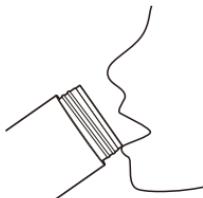
傾けた状態でフタを開けないで
ください。

※熱い飲みものが勢いよく出たり、
飛散したりして、やけどなどの原因に
なります。



- ②飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲んでください。

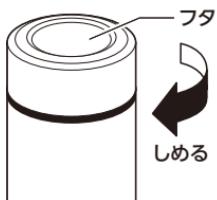
(熱い飲みものを入れた場合は、やけどに
注意してください。)



5 飲み終わったら

- 本体を立てた状態にし、フタを矢印の
方向に回し、確実に閉めます。

- フタを開けたまま放置しないで
ください。
- 飲みものを飲んだあとは、本体
を立てた状態でフタを閉じてく
ださい。



バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、フタが確実に閉まっている状態であることをご確認のうえ、本体を縦に置いてください。

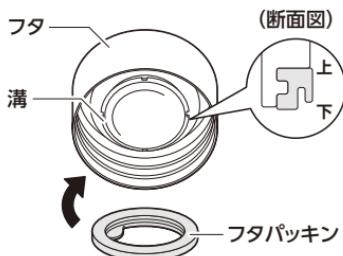
※フタが結露する場合がありますのでご注意ください。

せんユニットについて

お手入れの際は、フタパッキンを取りはずし、
きれいに洗ってください。

1 | フタパッキンの取り付け方

フタパッキンをフタの突起部に
合わせた後、全周にわたって
はめ込みます。



フタパッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにしてください。
飲みものが漏れる原因になります。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、
ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤（目安：30分）を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、
高温多湿の場所をさせて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法	
フタ	<input checked="" type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="checkbox"/> つけ洗い <input checked="" type="checkbox"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	本体から取りはずし、きれいに洗い、水分を拭き取って、 十分乾燥させてください。 ※フタパッキン以外にせんユニットは分解できません。	
フタパッキン	<input checked="" type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="radio"/> つけ洗い <input checked="" type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="radio"/> 塩素系漂白剤	せんユニットから取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥さ せてください。 お手入れの後は、フタパッキンを正しい位置に確実に 取り付けてください。【➡P.4参照】	
本体	内側	<input checked="" type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="radio"/> つけ洗い <input checked="" type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とし た後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。 漂白剤を使用する場合は、せんユニットを取り付けな いでください。 ※本体の内圧が上がり、せんユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	<input checked="" type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="checkbox"/> つけ洗い <input checked="" type="checkbox"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水 分を拭き取って、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意



お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
- 食器洗い乾燥機などは使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
また本体の塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。
- 本体は水中に放置しないでください。
*すきまに水が侵入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷・故障などの原因になります。
- フタパッキン以外は塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

不具合が生じたときは

| 分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

こんなときは	ご確認ください	直しかた
飲みものが もれる	フタは確実に閉まっていますか？	フタは、最後まで確実に閉めてください。【➡P.2参考】
	パッキンは確実にセットされていますか？	パッキンは必ず取り付けてください。【➡P.4参考】
	パッキンの取り付け位置・方向をまちがえていますか？	パッキンの位置・方向に注意して確実にセットしてください。【➡P.4参考】
	パッキンに異物などはついていませんか？	異物などがついている場合は、確実に取り除いて下さい。
	飲みものを入れすぎていませんか？	飲みものは規定の量までにしてください。【➡P.2参考】
	フタやパッキンが破損、変形、劣化していませんか？	破損等しているときは、交換用部品をお買い求めの上交換してください。【➡P.10参考】
本体内部が 変色した	汚れが付着している	漂白剤を使用し、洗浄してください。【➡P.5参考】
	斑点状の赤いサビが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したもので。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、せんユニットを付けずに約3時間放置後に良く洗ってください。
保温(保冷)が 効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを、適量入れていますか？	十分に熱い(冷たい)飲みものを規定位置近くまで入れてください。飲みものの量が少ないと保温(保冷)効果が不足する場合があります。またあらかじめ予熱(予冷)をしておくと効果的です。【➡P.2参考】
	落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えませんでしたか？	ボトルの真空二重構造が強い衝撃で破損して、真空状態がなくなると、保温(保冷)が効かなくなります。⇒ボトルが破損している可能性があります。お湯をいれて、本体の外側が熱くなる場合は使用しないでください。
飲み物が におう。 本体内側や フタ・パッキン がにおう。	汚れが付着していませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、洗浄してください。【➡P.5参考】
	飲み物を長時間入れたままにしていませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、洗浄してください。【➡P.5参考】
パッキンが 変色した	汚れ・カビが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【➡P.5,10参考】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は

京セラお客様相談室 0120-984-009(無料)にご相談ください。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警 告 !

乳幼児の手の届くところには置かないでください。

また、いたずらには十分に注意してください。

*取りはずした部品を放置すると、誤飲して窒息する原因になります。

また、やけどやけがの原因になります。



注 意 !

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

本体の口元に熱いヤカンなどをあてないでください。

*本体が転倒して、やけどなどの原因になります。

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

●傾けた状態、または顔などを近づけた状態でフタを開けないでください。

*飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

●本体を急に傾けないで、ゆっくり飲んでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

●飲み終わったら、本体を立てた状態にして、フタを確実に閉めてください。

*誤って転倒させると、やけどや精密機器の故障、衣類や室内を汚すおそれがあります。

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形・変色の原因になります。

パッキンを洗った後、フタに正しく取り付けてください。

【→ P.4 参照】

●フタは確実に閉めてください。

【→ P.2 参照】

●フタを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。

【→ P.2 参照】

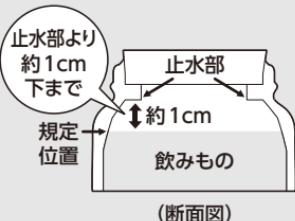
*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

フタパッキン以外にせんユニットは分解できません。

安全上の注意

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、あふれたり、漏れたり、やけどなどのおそれがあります。



次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がってフタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などにより、ガスが発生して内圧が上がり、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあります危険です。

●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

お出かけ前に、念のため本体をゆっくり逆さにして、漏れのないことを確認してください。

飲みものはその日のうちに飲みきつけてください。

*腐敗や変質の原因になります。長く放置すると、腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりするおそれがあり危険です。

電子レンジでの加熱はしないでください。

*火花が飛んで、電子レンジが故障する原因になります。また、変形や変色する原因になります。

冷凍庫には入れないでください。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*変形・破損して、漏れや保温・保冷不良などの原因になります。

交換パーツは専用の部品を取り付けてください。【➡P.10参照】

*漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障や事故の原因になります。

安全上の注意

本体に飲みものを入れるときは、フタを取り外し、転倒させないように注意してゆっくり注いでください。

* 飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。

保温性能が低下したときは使用しないでください。

* 熱い飲みものを入れると本体外側が熱くなり、やけどなどのおそれがあります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。

持ち運ぶ際はフタを確実に閉めてください。



スマートフォン・パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶときは注意してください。

* 万一の漏れがあった場合、精密機器の故障の原因になる恐れがあります。

本体の底部に貼っている保護シートは、はがさないでください。

* 保温・保冷不良の原因になります。



熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わることがあります。

* お出かけ先では、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

ティーバッグを入れたままでフタを取り付けないでください。

* 漏れの原因になる恐れがあります。

自動車の缶ホルダーを使用する場合は、飲みものを満たした状態に対する強度や安全性をよく確認してください。

* 強度が十分でなかったり、不安定な場合に、やけどや衣服・車内を汚す原因になります。

自動車の運転中は危険ですので使用しないでください。

* やけどや、けがなどの原因になります。

車内に放置したままにしないでください。

交換用部品のご案内

本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

交換部品	容量	対象商品	品番
フタパッキン	180ml	共通(MB-06S-BKH、BWH、BBK)	フタパッキンMB-06Sヨウ
せんユニット (パッキン付き)	180ml	カーキ (MB-06S-BKH)	センユニット06S-BKHヨウ
		ホワイト (MB-06S-BWH)	センユニット06S-BWHヨウ
		ブラック (MB-06S-BBK)	センユニット06S-BBKヨウ

◆せんユニット・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

交換用部品のお求め方法

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。

(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

①販売店 | 京セラ製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。

②京セラ応用商品部 | お電話でお申し込みください。TEL 075-604-3462(直通)

◆お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。

利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。

なお、お客様の個人情報は京セラ(株)にて管理させていただきます。

商品に関する相談・お問い合わせは **京セラお客様相談室へ**
TEL 0120-984-009(無料) 受付時間 9:00~17:00
URL <https://www.kyocera.co.jp/>

*本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

*製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

京セラ株式会社

宝飾応用商品事業部

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6

TEL 075-604-3462(直通)

「セラブリッド」は、京セラ株式会社の登録商標です。

© 2020 KYOCERA Corporation

セラブリッド マグボトル

MB-10S

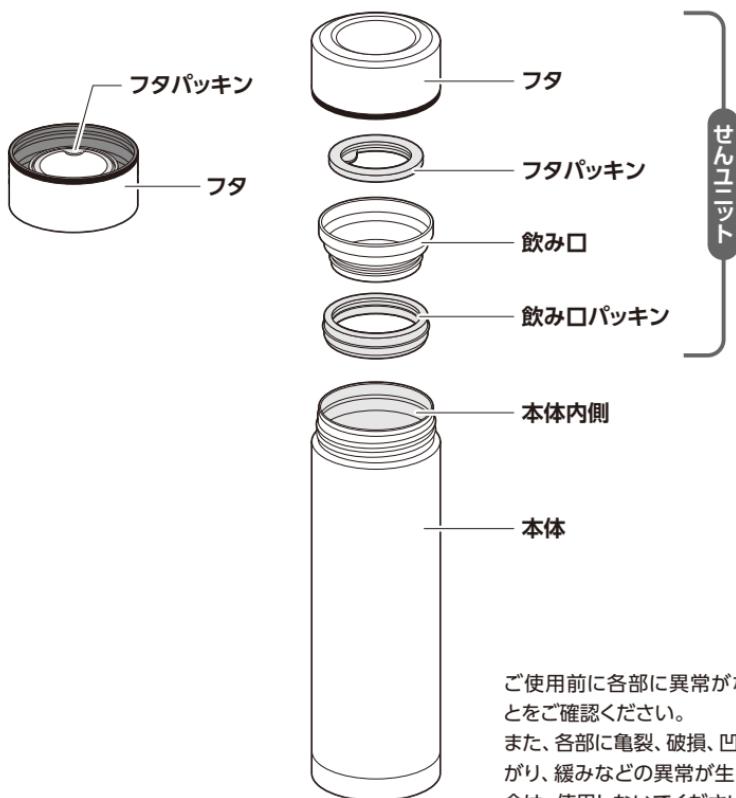
家庭用

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



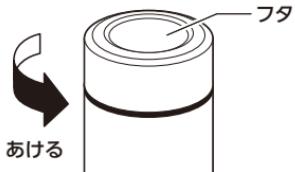
ご使用前に各部に異常がないことをご確認ください。
また、各部に亀裂、破損、凹み、曲がり、緩みなどの異常が生じた場合は、使用しないでください。

ご使用方法

はじめてご使用になるときは、中性洗剤を用いて洗浄してください。

1 フタをはずす

フタを矢印の方向に回し、本体からフタをはずします。



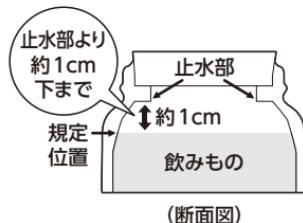
2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

入れすぎると、フタを閉めたときに

飲み物があふれ出る原因になります。

- Point** 保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1~2分予熱(予冷)すると効果的です。
- 予熱(予冷)後は、お湯(水)を捨ててください。



3 フタを閉める

飲み口を確実につけた状態で、フタを矢印の方向に回して確実に閉めます。

*飲み口・飲み口パッキン・フタパッキンが確実に取り付けられていることを確認してください。



フタを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。

*飲み物があふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。



ご使用方法

4 飲みものを飲む

- ①本体を立てた状態で、フタを矢印の方向に回し、本体からフタを外します。

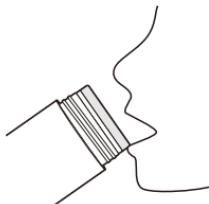
傾けた状態でフタを開けないで
ください。

※熱い飲みものが勢いよく出たり、
飛散したりして、やけどなどの原因に
なります。



- ②飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲んでください。

(熱い飲みものを入れた場合は、やけどに
注意してください。)



5 飲み終わったら

- 本体を立てた状態にし、フタを矢印の
方向に回し、確実に閉めます。

- フタを開けたまま放置しないで
ください。
- 飲みものを飲んだあとは、本体
を立てた状態でフタを閉じてく
ださい。



バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、フタが確実に閉まっている状態であることをご確認のうえ、本体を縦に置いてください。

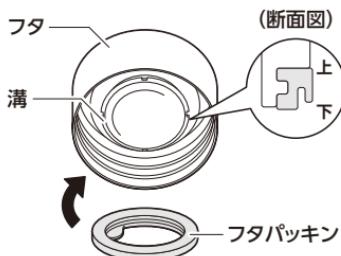
※フタが結露する場合がありますのでご注意ください。

せんユニットについて

お手入れの際は、飲み口パッキン・フタパッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。

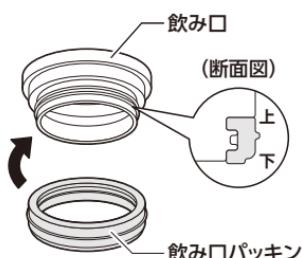
1 フタパッキンの取り付け方

フタパッキンをフタの突起部に合わせた後、全周にわたってはめ込みます。



2 飲み口パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、飲み口の溝に正しく取り付けます。
取り付けた後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



飲み口パッキン・フタパッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにしてください。飲みものが漏れる原因になります。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、
ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤（目安：30分）を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさせて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法	
飲み口・フタ	<input type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="checkbox"/> つけ洗い <input checked="" type="checkbox"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	本体から取りはずし、きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 ※飲み口パッキン・フタパッキン以外にせんユニットは分解できません。	
飲み口パッキン フタパッキン	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input type="radio"/> 塩素系漂白剤	せんユニットから取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。 お手入れの後は、飲み口パッキン・フタパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【➡P.4参照】	
本体	内側	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。 漂白剤を使用する場合は、せんユニットを取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、せんユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	<input type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="checkbox"/> つけ洗い <input checked="" type="checkbox"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="checkbox"/> 塩素系漂白剤	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意



お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
- 食器洗い乾燥機などは使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
また本体の塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。
- 本体は水中に放置しないでください。
*すきまに水が侵入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷・故障などの原因になります。
- 飲み口パッキン・フタパッキン以外は塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

不具合が生じたときは

分からぬことがありますたら、以下の項目をお確かめください。

こんなときは	ご確認ください	直しかた
飲みものが もれる	フタは確実に 閉まっていますか？	フタは、最後まで確実に閉めてください。 【➡P.2 参照】
	飲み口をつけ忘れて いませんか？	飲み口を確実につけてから、 フタを閉めてください。【➡P.7 参照】
	パッキンは確実にセット されていますか？	パッキンは必ず取り付けてください。【➡P.4 参照】
	パッキンの取り付け位置・方向 をまちがえていますか？	パッキンの位置・方向に注意して確実にセット してください。【➡P.4 参照】
	パッキンに異物などは ついていませんか？	異物などがついている場合は、確実に 取り除いて下さい。
	飲みものを入れすぎて いませんか？	飲みものは規定の量までにしてください。 【➡P.2 参照】
	フタ、飲み口やパッキンが破損、 変形、劣化していませんか？	破損等しているときは、交換用部品をお買い求めの上 交換してください。【➡P.10 参照】
本体内部が 変色した	汚れが付着している	漂白剤を使用し、洗浄してください。【➡P.5 参照】
	斑点状の赤いサビが 付着している	水に含まれる鉄分などが付着したもので。食酢を 10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後に よく洗ってください。
	ザラザラしたものが 付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、 せんユニットを付けずに約3時間放置後に良く 洗ってください。
保温(保冷)が 効かない	十分に熱い(冷たい)飲み ものを、適量入れていま すか？	十分に熱い(冷たい)飲みものを規定位置近くまで 入れてください。飲みものの量が少ないと保温(保冷) 効果が不足する場合があります。またあらかじめ予熱 (予冷)をしておくと効果的です。【➡P.2 参照】
	落としたり、ぶつけたりなど 強い衝撃を与えませんでしたか？	ボトルの真空二重構造が強い衝撃で破損して、真空 状態がなくなると、保温(保冷)が効かなくなります。 ⇒ボトルが破損している可能性があります。お湯を いれて、本体の外側が熱くなる場合は使用しない でください。
飲み物が におう。 本体内側や フタ・パッキン がにおう。	汚れが付着して いませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、 洗浄してください。【➡P.5 参照】
	飲み物を長時間入れた ままにしていませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、 洗浄してください。【➡P.5 参照】
パッキンが 変色した	汚れ・カビが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。 カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品を お買い求めください。【➡P.5,10 参照】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は

京セラお客様相談室 0120-984-009(無料)にご相談ください。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警 告 !

乳幼児の手の届くところには置かないでください。

また、いたずらには十分に注意してください。

*取りはずした部品を放置すると、誤飲して窒息する原因になります。

また、やけどやけがの原因になります。



注 意 !

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

本体の口元に熱いヤカンなどをあてないでください。

*本体が転倒して、やけどなどの原因になります。また、口元が変形する原因になります。

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

●傾けた状態、または顔などを近づけた状態でフタを開けないでください。

*飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

●本体を急に傾けないで、ゆっくり飲んでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

●飲み終わったら、本体を立てた状態にして、フタを確実に閉めてください。

*誤って転倒させると、やけどや精密機器の故障、衣類や室内を汚すおそれがあります。

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形・変色の原因になります。

パッキンを洗った後、フタに正しく取り付けてください。

【→ P.4 ① ② 参照】

●フタは確実に閉めてください。

【→ P.2 ④ 参照】

●フタを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。

【→ P.2 ⑤ 参照】

*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

飲み口・フタパッキン以外のフタは分解できません。

●飲み口は必ずつけた状態でご使用ください。

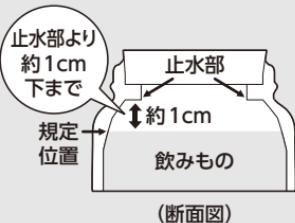
*本体とフタの隙間から飲みものが漏れ出ます。



安全上の注意

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、あふれたり、漏れたり、やけどなどのおそれがあります。



次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がってフタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などにより、ガスが発生して内圧が上がり、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあります危険です。

●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

お出かけ前に、念のため本体をゆっくり逆さにして、漏れのないことを確認してください。

飲みものはその日のうちに飲みきつけてください。

*腐敗や変質の原因になります。長く放置すると、腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりするおそれがあり危険です。

電子レンジでの加熱はしないでください。

*火花が飛んで、電子レンジが故障する原因になります。また、変形や変色する原因になります。

冷凍庫には入れないでください。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*変形・破損して、漏れや保温・保冷不良などの原因になります。

交換パーツは専用の部品を取り付けてください。【➡P.10参照】

*漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障や事故の原因になります。

安全上の注意

本体に飲みものを入れるときは、フタを取り外し、転倒させないように注意してゆっくり注いでください。

* 飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。

保温性能が低下したときは使用しないでください。

* 熱い飲みものを入れると本体外側が熱くなり、やけどなどのおそれがあります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。

持ち運ぶ際はフタを確実に閉めてください。



スマートフォン・パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶときは注意してください。

* 万一の漏れがあった場合、精密機器の故障の原因になる恐れがあります。

本体の底部に貼っている保護シートは、はがさないでください。

* 保温・保冷不良の原因になります。



保護シート

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わることがあります。

* お出かけ先では、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

ティーバッグを入れたままで飲み口やフタを取り付けないでください。

* 漏れの原因になる恐れがあります。

自動車の缶ホルダーを使用する場合は、飲みものを満たした状態に対する強度や安全性をよく確認してください。

* 強度が十分でなかったり、不安定な場合に、やけどや衣服・車内を汚す原因になります。

自動車の運転中は危険ですので使用しないでください。

* やけどや、けがなどの原因になります。

車内に放置したままにしないでください。

交換用部品のご案内

本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

交換部品	容量	対象商品	品番
パッキンセット (飲み口パッキン) (/フタパッキン)	300ml	共通(MB-10S-BKH、BWH、BBK)	パッキンセットMB-10Sヨウ
せんユニット (パッキン) (/飲み口付き)	300ml	カーキ (MB-10S-BKH)	センユニット10S-BKHヨウ
		ホワイト (MB-10S-BWH)	センユニット10S-BWHヨウ
		ブラック (MB-10S-BBK)	センユニット10S-BBKヨウ

◆せんユニット・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかつたり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

交換用部品のお求め方法

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。

(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① 販売店 | 京セラ製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
 - ② 京セラ応用商品部 | お電話でお申し込みください。TEL 075-604-3462(直通)
- ◆お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。
利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。
なお、お客様の個人情報は京セラ(株)にて管理させていただきます。

商品に関する相談・お問い合わせは **京セラお客様相談室へ**
TEL 0120-984-009(無料) 受付時間 9:00~17:00
URL <https://www.kyocera.co.jp/>

*本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

*製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

京セラ株式会社

宝飾応用商品事業部

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6

TEL 075-604-3462(直通)

「セラブリッド」は、京セラ株式会社の登録商標です。

© 2020 KYOCERA Corporation